

文部科学省「職業実践専門課程」認定校

「職業実践専門課程」とは、平成26年4月に創設された制度で、専門学校のうち、企業等と密接に連携して、最新の実務の知識・技術・技能を身につけられる実践的な職業教育に取り組む学科を文部科学大臣が「職業実践専門課程」として認定するものです。

「専門学校倉敷ビューティーカレッジ」の美容科（昼間課程・2年制）は、平成28年2月19日に文部科学大臣から「職業実践専門課程」の認定を受けました。

本校の「職業実践専門課程」の特色は、

- 1 教育課程編成に美容業界関係の委員に入っただき実践的な特色ある教育課程を編成しています。
- 2 美容実習では、連携する美容院・サロンにおいて一定期間の実務実習を行い学習しています。
- 3 教員研修では、連携する美容院・サロンでの研修により、最新の技術・知識を習得するとともに、現場が求める人材（学生像）の把握に努めています。
- 4 学校評価については、学生、教職員による評価を基に、評価委員として地域代表、高校関係者、美容業界の方に委嘱して多面的な評価を受けて、次年度の運営に生かしています。
- 5 情報公開では、本校の教育活動について、連携する美容院・サロン等をはじめ、広く周知しています。